

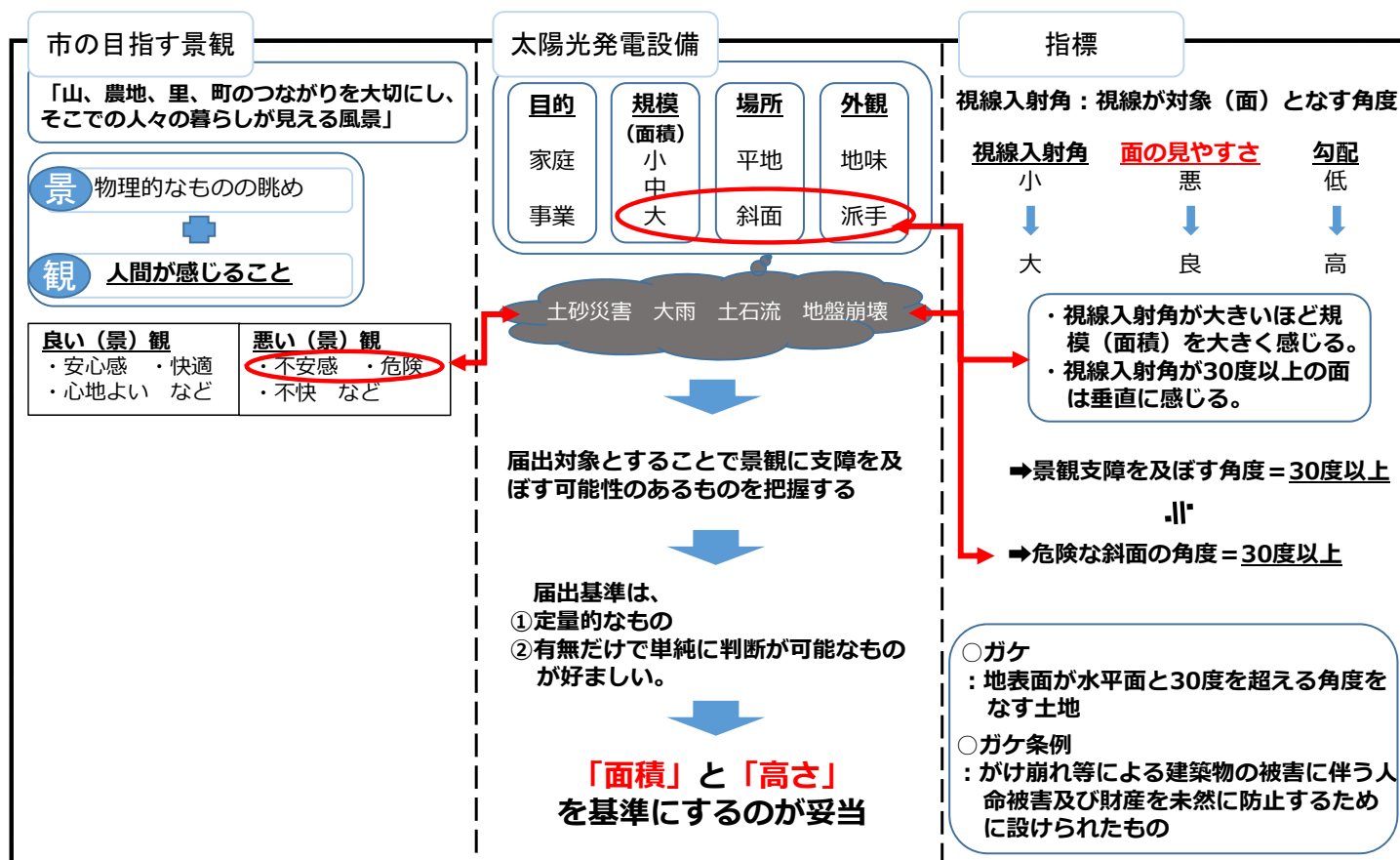
参考資料

内容

- ① 概要
- ② 視線入射角
- ③ ガケ
- ④ 視線入射角と傾斜

1

参考資料 ① 概要



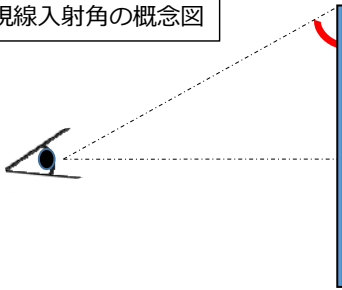
2

参考資料 ② 視線入射角

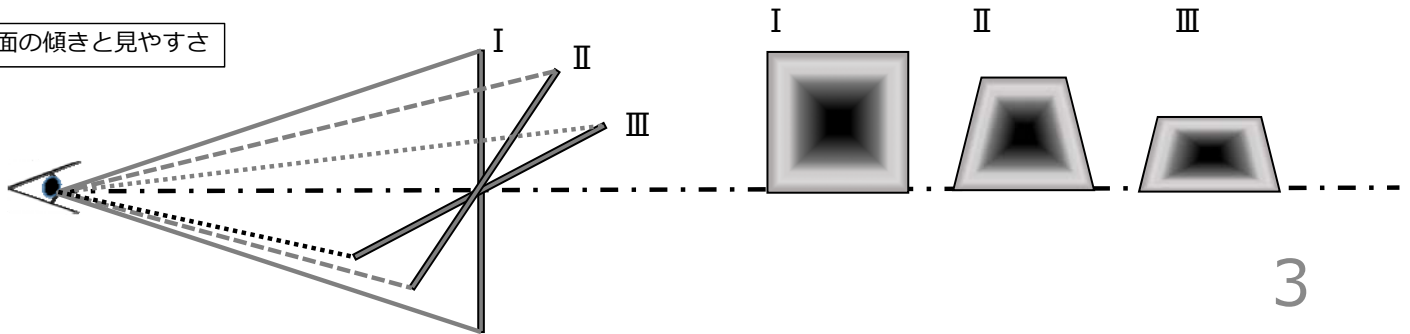
補足：視線入射角

- 視線入射角とは、視線が対象（面）となす角度をいう。対象の見やすさと奥行き感、立体感を示す指標として用いられる。
- 視線入射角が大きくなるにつれて、面の見やすさは増大していく。

視線入射角の概念図



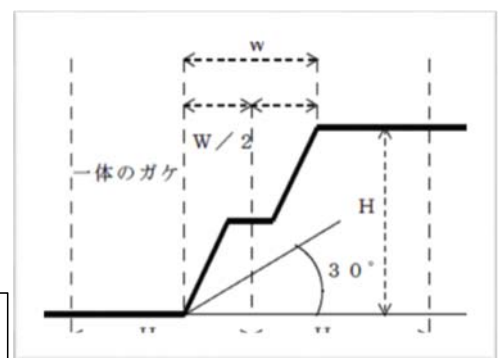
面の傾きと見やすさ



参考資料 ③ ガケ

補足：ガケ

- ガケとは、人為的に造成された急傾斜地を指し、自然の傾斜地は含まない。一般的には地表面が水平面と**30度を超える角度**をなす土地がガケと扱われている。（宅地造成等規制法施行令第1条）
- 急傾斜地とは**傾斜度が30度以上**である土地をいう。（急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律第2条）
- 岐阜県建築基準条例（ガケ条例）は、建築基準法第40条の規定に基づきガケ崩れ等による建築物の被害に伴う**人命被害及び財産を未然に防止するため**に設けられたもの。



（右図）ガケのイメージ（岐阜県建築基準条例 建築禁止範囲より抜粋）

参考資料 ③視線入射角と傾斜

補足：視線入射角と傾斜

- 太陽光パネルに対する視線入射角と法面の傾斜は同じ大きさになりやすい。
- 視覚的に感じる不安感、危機感は、技術的に危険とされるものと符合する傾向にある。

